



令和元年度 学校だより 学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>

# みなみっ子

長泉町立南小学校

No. 45

令和元年11月22日

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

## 4年生と5年生が社会科見学に行ってきました。 本物を見て、現場の方の話を聴いて学びました。



県の危機管理を学ぶ

匠宿で助け合い

駿府城公園でお弁当

4年生と5年生が先週の金曜日に社会科見学に行ってきました。4年生は静岡市、5年生は焼津市と藤枝市まで行きました。一日を通してとても暖かい日の中の見学になり、両学年とも移動中は汗をかくほどの陽気でした。

**4年生**が行ったのは静岡県庁。「危機管理センター」を見学しました。県内の固定カメラから送られてくる映像を見ました(熱海や富士からの映像を見ることができました)。災害時には、この場所に**県庁の方だけでなく、警察、自衛隊、電気・ガス・水道会社の方も集まって会議をする**そうです。「大きな地震が来ても、この建物は絶対に倒れない。**倒れてはいけない建物**だから。」という言葉が心に残ったと、話していました。また、県の方から「**サイボスレーダー(静岡県の地域密着防災サイト)**」について説明を受けたことを、「携帯電話でいろんな情報を確認できるんだよ。」と、胸を張って教えてくれました。お昼は、駿府公園でのお弁当。暖かい日だったので、ゆったり楽しいお弁当の時間になりました。

午後は、**駿府匠宿**で竹細工体験。例年、シンプルな竹細工に取り組むのですが、**今年度の作品は少々難しかった**ようです。4年生に質問すると、「上手いかず泣きそうな子もいたよ。」「わたしは、ほとんどスタッフの方に手伝ってもらっちゃった。」「わたしは、半分くらい手伝ってもらったよ。」「わたしは20%!」「**ぼくは100%自分でやった!**」「竹ひごを穴に入れるのが難しいんだよ。」「ピンセットでやっても上手いかなくて。」「できた時は嬉しかった!」「終わった時はスッキリした!」など、たくさんの反応が帰ってきました。静岡県の中枢部に入って、見

て、考えた4年生の社会科見学。学びも楽しさも充実していました。

**5年生**が行ったのは、**焼津小川漁港**です。焼津と聞くとカツオが思い浮かびますが、5年生によると、小川漁港では、さば、いわし、あじの水揚げが多く、**特にさばは非常に多い**そうです。ここでは、凍った魚を保存する冷凍庫に実際に入ることができました。冷凍庫によって-5℃から-30℃までのものがあり、「-30℃のは、すごく寒かったです。」と話す子が多い中、半袖で冷蔵庫内に入っていき強者もいたそうです。その子は「**ぼくの鼻水が凍りました!**」と驚きの体験を教えてくださいました。**水産技術研究所**では、魚の標本や水槽で泳ぐ魚に見入る子が多くいました。ネコザメなどもいたそうです。5年生にインタビューすると、「静岡県はカツオでも有名。」「**魚の缶詰は日本で一位**なんだよ。」「**競りは4:00~5:00にやる**んです。」などと教えてくださいました。

**明治製菓東海工場**では、工場のラインを、見学用の廊下からしっかり見学できました。出来立てのチョコを食べた5年生。「**すごいおいしかった。」「あたたかかった。」「あまかった。**」と話していました。「工場で大変にしていることは何だった?」と聞くと、「**環境にやさしい工場、ゴミを出さない工場**を目ざしていたよ。」「**衛生を何より大切に**しているそうです。身体に入る食べ物だから。」と話してくれました。

5年生がお弁当を食べた場所は、焼津の「ふいしゅーな」。海が公園の中に入り込んだようなどころです。最高のロケーションで食べたお弁当は最高でした!



寒い!寒い!冷凍庫



実演で教えていただく



明治製菓東海工場